

【公共経済】 田中 廣滋 ゼミ



夏の合宿の集合写真 北京・清華大学の教員・大学院生と一緒に



米国セントオラフ大学学生と日米共同授業

演習のテーマ： 公共政策の経済理論的分析

<活動内容>

演習以外の講義と連携して、本演習では、経済学的な知識の獲得だけでなく、講義や日ごろの学習で獲得した知識を現実の問題に適正に適用するためのトレーニングを行う。環境、都市・地域問題、年金・税制改革、公と民間の役割分担などの公共経済学および公共政策の諸問題から学生が主体的に課題を選択して、そのテーマに関して自分の意見を構築して、他人に対して明確に説明できるようになるまでトレーニングを行う。国内外の自治体や企業の担当者からアドバイスを受ける機会を設けて活動の場を学外にも広げて、米・中・英国などの現地での最新の情報に触れながら、グローバル社会で活躍できる人材教育も力を入れている。写真左は中国でのサマースクール、右は日米の共同授業テーマは日本の文化・自然・環境問題での学生交流の写真である。2019年度の学外での活動計画は、現在未定であるが、ゼミ活動が開始したら、ゼミ生と一緒に作成する。

<ゼミ紹介>

学生の自主的な活動を尊重するが、学習の内容に関する点では、学生と演習担当教員との密接な意見交換を行い、学生の研究が効率的に進められるように心がけている。ゼミの合宿は春と夏に実施する。懇親会は必要に応じて実施する。学年によってゼミの雰囲気も多少異なるが、自由に自分の意見を言うことが出来る環境作りを目標の一つとしている。本ゼミは八王子市や日野市との緊密事業を継続しており、やる気になれば、学内外でも、幅広い範囲で展開されて、たくさんの貴重な体験が可能である。大学で、学力の向上と人間としての成長を目指す人は、応募して下さい。

大学の枠を超えたゼミの活動は経済学部教育 GP の HP

<http://www2.chuo-u.ac.jp/econ/gp/>

で紹介されている。